

⑥ 都政の構造改革

各局リーディング・プロジェクトを拡充し、都政のQOSを飛躍的に向上

戦略20
構造改革 ver.up

- 組織横断的な連携体制の下、31の各局リーディング・プロジェクトを推進。その過程で得られた成果を他の行政サービスや業務改善へと波及させ、全庁で切磋琢磨しながら、都政のQOS（Quality of Service）の飛躍的な向上につなげていく

Theme 1 先端技術の社会実装 (+7プロジェクト) **NEW**

東京都立大学ローカル5G環境を活用した最先端研究プロジェクト【総務局】



ローカル5G環境を活用した研究等により、5Gの新たなユースケースやサービスの創出を促進

スタートアップとの協働によるスマートサービス実装プロジェクト【デジタルサービス局】



スタートアップとエリアマネジメント団体等との協働により、都市のスマート化に向けた新たなサービスを実装

デジタルツインの実現加速化プロジェクト【デジタルサービス局】



庁内データ連携基盤の構築や点群データの取得・整備を通じて、デジタルツインの基盤高度化を加速

TOKYOスマート・カルチャー・プロジェクト【生活文化スポーツ局】



舞臺Webアプリケーション (制作中)



アプライメージ

都立文化施設のデジタルシフトにより、誰もが、いつでも、どこでも芸術文化を楽しめる環境を実現

いつでも・どこでもスポーツにつながるプロジェクト【生活文化スポーツ局】



東京2020大会のスポーツレガシーを最大限活用し、新たなスポーツ環境を創出

南大沢スマートシティプロジェクト【都市整備局】



南大沢地区における先端技術を活用したまちづくり



オープンデータ化等による観光マーケティング支援プロジェクト【産業労働局】



統計データのダッシュボード化やデジタルマップデータの活用により、観光マーケティングを支援

Theme 2 防災対策のDX (+2プロジェクト) **NEW**

帰宅困難者対策オペレーションシステムの構築プロジェクト【総務局】



GPS情報等による都内の混雑状況等を把握・収集するシステムを構築することで、帰宅困難者に対してリアルタイムに情報を発信

離島港湾DX事業の推進プロジェクト【港湾局】



離島港湾情報プラットフォームの構築等により、情報発信や災害対応を迅速化、港湾施設管理を遠隔化・効率化

Theme 3 「伝える広報」から「伝わる広報」への転換 (+2プロジェクト) **NEW**

スマートフォン等による体験型自転車安全利用教育プロジェクト【生活文化スポーツ局】



スマートフォン等を活用した自転車の体験型学習コンテンツを制作し、自転車安全利用を推進

統計データのオープンデータ化プロジェクト【総務局】



統計データのオープンデータ化により都民・事業者のアクセシビリティを向上

Theme 4 行政手続、行政相談など都民サービスの利便性向上 (+3プロジェクト) **NEW**

電子契約サービスの導入プロジェクト【財務局】



電子契約サービスの導入により、事業者の利便性向上と都の事務の効率化を実現

社会福祉施設等に対する指導検査のデジタル活用推進プロジェクト【福祉保健局】



指導検査におけるデジタル活用により、事業者の負担軽減と効率的・効果的な指導検査を実現

「デジタル消防署」による都民サービス向上プロジェクト【東京消防庁】



様々な消防行政サービスを「いつでも・どこでも・わかりやすく」受けられる「デジタル消防署」を実現

Theme 5 業務の高度化・内部事務等の効率化 (+3プロジェクト) **NEW**

3Dデータ等を活用したインフラの建設・維持管理の高度化プロジェクト【建設局】



3DデータやAI等を活用し、道路、河川・砂防関係施設、街路樹等のインフラ管理等を高度化

地下鉄軌道管理のデジタル化プロジェクト【交通局】



レール計測車の新規導入と保線管理システムの再構築により、地下鉄軌道の維持管理を高度化

AIを活用した下水処理における送風量の最適化プロジェクト【下水道局】



AIを活用した新たな送風量制御技術の開発による、省エネルギーと水質改善の両立を実現

※画像は類似の保守用車両

視点2：地域の活力・魅力を更に向上させるため、「人」に優しく、スマートなまちづくりを推進する

○地域の交通環境を充実

✓ 地域公共交通を充実・強化

- 2022年3月に策定する「東京における地域公共交通の基本方針」に基づき、区市町村の主体的な取組や地域課題の解決に資する取組に対して技術的・財政的に支援

① 区市町村等の取組促進策の充実

- 区市町村の地域公共交通計画の策定を促進
- デマンド交通など、地域ニーズに応じた移動手段の導入を促進

② 都が区市町村と連携して取り組む先進事例

(先進事例のイメージ)

- 区市町村を跨いだ広域連携の促進
- 地域の輸送資源を総動員
- 地域企業との連携



▲主に多摩広域拠点域のイメージ
出典：「東京における地域公共交通の基本方針（中間まとめ）」より

都内各地へ波及

✓ 多摩の道路ネットワーク強化

- 2021年7月に南多摩尾根幹線（尾根幹東）の事業認可を取得し、暫定2車線区間の全線で4車線化の事業着手
- 調布保谷線と接続し、東京の多摩地域と埼玉方面及び神奈川方面を広域的につなぐ道路ネットワークを構築



○地域の活力・魅力を向上

✓ 多摩都市モノレール延伸や沿線の取組

- 多摩都市モノレールの延伸（箱根ヶ崎方面）事業化に向けた現況調査や基本設計等を実施
- 交通便利性の向上やバリアフリーの推進、水と緑豊かな住環境の形成など、沿線市町のまちづくりを促進
- 未来を担う子供たちを守り育てていくため、多くの都民の足である多摩都市モノレールにおいて、小児特別運賃を適用する取組やアンケート調査等を実施



▲農のある暮らし・農地を活用したまちづくり



▲親子で楽しむ車両基地見学会の開催

○スマートなまちづくりを展開

✓ 島しょの通信基盤を整備

- 小笠原における5G化の取組を促進するため、情報通信基盤を5G対応可能な環境に整備
- 携帯電話の基地局施設等の設置を支援し、通信環境を改善

✓ デジタル技術を活用した島しょ地域の活性化

- 5Gネットワーク等を活用し、島しょ地域の社会課題を解決するためのプロジェクトを八丈島において先行して実施し、その成果を踏まえ、他島へ展開

<プロジェクト案>

・ 島内交通の充実

高齢者や観光客の移動の利便性向上につながる新たな交通システムを導入

・ デリバリーサービスの導入

島民や観光客へのデリバリーサービス（ドローンの活用等）を実施



✓ ゼロエミッションアイランドを推進

島しょ地域の再生可能エネルギー導入を拡大し、エネルギー自給率を向上

- 都有施設や家庭・企業等に太陽光パネルと蓄電池を設置し、都有施設の再エネ電力100%化と再エネの地産地消を推進

- 伊豆・小笠原11島の港湾用地・施設での太陽光発電等設置に向け、2022年度から順次調査を実施

- 八丈島の地熱発電所運転開始に向けて八丈町や事業者の取組を支援（2024年度）

- 母島に太陽光パネル等を設置する実証により、島しょ再エネ100%電力供給システムの構築を推進（2023年度）



✓ 南大沢のスマートなまちづくり

- 「南大沢スマートシティ協議会」を通じ、地域の課題に対応した先端技術を活用したまちづくりを推進
- 社会実装に向けた、新たなモビリティサービス等の展開やスマートシティ実施計画（Ver.2.0）の策定に取り組む



▲モビリティサービスのイメージ例

戦略10 スマート東京・TOKYO Data Highway戦略

【デジタルツインの基盤整備】

- 各局及び民間事業者が活用できる共通基盤データとして、都内全域の3D地形データを2022年度中に取得し、順次、デジタルツインに反映していく。【拡充】
- モデルエリア（西新宿、都心部、ベイエリア、南大沢）に加え、都市再生緊急整備地域など順次都市の3Dデジタルマップを整備の上、実装・運用を進め、2024年度までに都内全域で整備する。【拡充】

具体的な取組	2021年度末 (見込み)	年次計画		
		2022年度	2023年度	2024年度
3Dデジタルマップの作成	西新宿、都心部、ベイエリア、 南大沢を対象として作成	点群データ取得 (区部市街地全域)	3D都市モデル整備 (23区内、多摩部)	3D都市モデル整備 (多摩・島しょ部)
		3D都市モデル整備 (都市再生緊急整備地域)		